

# 里小だより

「生命 自立 支えあい」

☆人の話を「聴く」 ☆相手を大切に「言葉づかい」 ☆自分をみがく「そうじ」

大津市立仰木の里小学校

学校だより 11月号

在籍児童数 309名

令和5年10月27日

## 持続可能な教育環境の構築を目指して。



運動会の一コマ

先日の運動会には多くのご家族・地域の皆様のご支援をいただき、ありがとうございました。全体スローガンの“支え合う”場面、“一人一人が主役”の様子を見つけていただけたでしょうか。

さて、令和5年、新型コロナウイルスの対応が感染症5類へ移行することに伴い、運動会等をどう開催するか前年度より検討を続けておりました。今、教育業界では他職種でも同様ですが急激な人材不足・人手不足が深刻な状況にあります。

今年、8月、「中央教育審議会初等中等教育分科会」並びに「質の高い教師の確保特別部会」から緊急提言が出されました。これは教職員の質的・量的な人材確保のための提言です。この中で、特に運動会等の行事に関して、次のような文で示されています。

『運動会での開会式の簡素化や全体行進を省略することで全体での練習時間を減らしたり、入学式・卒業式における慣例的・形式的な要素を見直すことで式典時間を短縮したりする等…中略…学校としての体裁を保つためのものや前例のみにとらわれて慣例的に行っている部分をやめ、教育上真に必要なとされるものに精選すること…』

本校では、児童が活躍する場面を増やし、形式的な挨拶や整列・行進といった部分を減らし、短縮した日程により、午前中開催としました。また、事前の練習時間数に上限を設け、児童の肉体的・精神的な負担を軽くしていくことにも考慮しました。

他方、昨年度、保護者様からご指摘ありましたトイレ問題の対策、敬老・来賓席の設置、車での乗り入れお断りの徹底など、いたわり事項や安全面での対策に留意しました。

世の中が大きく変わる中、持続可能な教育環境を構築し、無駄を排して質の高い教育に専念できるようますますの工夫が求められていきます。

世の中が大きく変わる中、持続可能な教育環境を構築し、無駄を排して質の高い教育に専念できるようますますの工夫が求められていきます。

### <11月の行事予定>

日 曜	行 事	日 曜	行 事	日 曜	行 事
2 木	3年校外学習	17 金	6年修学旅行	12月予定 1日(金)6年移動教室 11日(月)全校5校時日課 18日(月)~4校時日課 個別懇談会(~21日) 20日(水)給食終了 21日(木)~3校時日課 大掃除 22日(金)終業式	
3 金	文化の日	21 火	2年町探検②③		
6 月	委員会活動	22 水	学習参観②		
9 木	学校運営協議会ⅢPM	23 木	勤労感謝の日		
10 金	2年校外学習	24 金	にじのはしまつり		
12 日	学区総合防災訓練	27 月	クラブ活動		
13 月	クラブ活動 5年ヨシ植えオーパル	29 水	秋の児童集会③~		
16 木	6年修学旅行	30 木	歯科保健指導3・6年		

## <夢の講演>

学区民会議主催の“夢の講演”が開催され、4年生以上の児童が参加しました。毎年、子供達に希望や夢を与えたいという趣旨でご提供いただいております。今年度は、バレーボール日本代表選手としてオリンピック等で活躍されたしがスポーツ大使の大山加奈さんが来てくださいました。大山さんからは、自分の弱さをさらけ出すことや周囲の応援を励みに重圧から逃げずに立ち向かえたことやバレーボールの世界で得た友人や支え合い助け合うよさを感じてきたこと等、たいへん感動的なお話をしていただきました。子供たちからはたくさん質問が出て、とてもよい会場の雰囲気も味わえました。ありがとうございました。



通学路点検・学区要望で、学校付近の県道に黄色い安全杭が設置されました。学校前の交差点では、5本も立ててもらっています。この地域ではスピードを出す人はあまりいませんが、低速でも歩道に乗り上げた場合、大事故になる可能性があります。学校ではこの機会に、子供たちにも何の目的で作られたものなのかを伝え、危険予測・危険回避のスキルを付けていけるよう指導していきたいと思えます。

## 校外学習

1年生:元気村



秋みつけ



大型遊具で遊ぶ

## <みのりの森の今>

緑の募金事業の補助金により、昨年度から古木の伐採や藪の撤去などをしてきました。おかげさまで明るく見通しのよい森になってきています。そのためか、ここ2~3年姿を見せなかったスズメバチがやってきており、10月に巣を取り除いたものの、複数の木に群がる様子が見られました。寒くなってくれば、いなくなるとのことです。10月いっぱいには森への入園を停止しております。クリやギンナンなど、“みのり”の季節ですが、状態を見て開放したいと思います。なお、子供達の取組みを優先するため、敷地内への立ち入りによる木の実の採集はご遠慮くださいますようお願いいたします。

